

あまから通信



新年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。

平成最後の本年、皆様にとりましても良い年になりますようこころから祈念申し上げます。

今年は亥の年ですが、亥年というのは、個人は知識を増やし精神を育て、組織は人材育成・設備投資を強化する年と云われています。

さて、木太町では昨年12月に待ちわびていた木太コミュニティセンターが完成いたしました。このセンターは、屋上に災害時の避難所や太陽光発電も設置し、また、市内では初めての配食用のエレベーターを設置しており、新たな地域コミュニティ活動の

木太地区コミュニティ協議会 会長 綾野 和男

起点としての役割が期待されております。

町内の皆様やセンターを利用している各同好会を始めとした憩いの場として活用していただきたいと思います。

これからも地域の皆さまのコミュニティ活動の成長発展を支援するとともに、皆さまから、より信頼される組織を目指して、地域の活動に邁進してまいりますので、今後とも、格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

特集 第36回木太地区文化祭 ... 2~3

あまからTopics

13地区で防災講演会を開催 ... 4
木太南小学校PTA「学校に泊まろう！」

◎さつまいもで世代間交流 ... 5

◎高松北警友会が見守り隊に加入!

◎「ケアニン～あなたでよかった～」上映会に際して

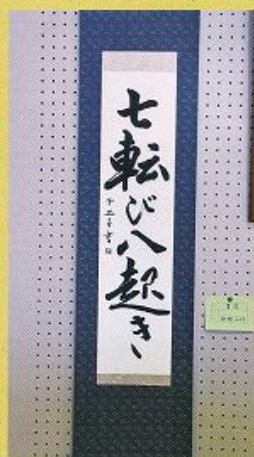
◎木太町で見つけた♪ ... 6

◎木太町地名豆知識

◎飛び出せ!スポーツ少年団 ... 7

◎町民のつづやき

◎マイお弁当のススメ ... 8



特集 第36回 木太地区文化祭 11月3日(土)

11月3日、文化の日に合わせて第36回木太地区文化祭を開催いたしました。今年は例年と違い、1日の開催となりましたが、例年以上の来場者があり、内容の濃い文化祭を開催することができました。

今回は小学校体育館周辺を中心とした文化祭でしたが、次回からは新しい木太コミュニティセンターも活用でき、より多くの人交流できる文化祭にできると今から楽しみです。

今年も文化祭に携わって頂きました関係者の皆さん本当にありがとう御座いました、今後とも、地域に開かれ、地域に根ざした文化活動に邁進してまいりますので、ご支援・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。(上枝 秀則)



アトラクション

体育協会が中心となって開催しているアトラクションは今年も大盛況でした。たくさん子どもたちがスタンプラリーの紙を片手に、輪投げ・フープディスグッター・釣りっこに大集合。中には繰り返し遊びにくる子どもたちもいて、終始会場は楽しい声が響いていました。





カラオケ・演芸発表

午前をカラオケ、午後を演芸とした今年は、昨年よりもさらに一体感のある発表会となりました。昨年あった展示会場との仕切りを取り払い、来場者が気兼ねなく見物に来てくれるように工夫しました。

体育館に一步入れば、会場にはいろいろな音楽があふれて全体が楽しい雰囲気文化祭となり、発表者の方々の素晴らしい歌声、演芸に会場からは暖かい拍手と大きな声援が送られ、大変盛り上がった発表会となりました。



バザー・青空市

文化祭で開催するバザーでは、食バザーはもちろん、青果や花の苗を販売する青空市、地区のみなさまからのご厚意の品で開催するチャリティバザー、子どもたちに人気のくじ引きや射的の屋台が、地区婦人会・各小学校PTA育成会が中心となって運営しました。

今年は1日のみの開催となったので来場者の数も多く、バザー周辺は常にたくさんの人で賑わっていました。



阿部歯科

春日水神市場隣り
マルナカ春日店西150m

木太町6区 TEL 834-5314

夢・いやし・やすらぎ

特別養護老人ホーム

法寿苑

高松市木太町3308 電話(087)832-5500

【広告を募集しています】 ●木太地区1万世帯に配布いたします ●地元に着目した広告が可能です ●サイズ:横85mm×縦50mm ●広告料:1枠10,000円 ●お問い合わせは、木太地区コミュニティ協議会まで

13地区で防災講演会を開催

平成30年11月～平31年1月実施

木太地区はこの度、県の「防災組織広域化促進事業」の指定を受けました。県の補助をいただいてパソコン・プロジェクター等を購入し、昨年11月から今年1月にかけて、13地区すべてで防災講演会を実施しています。

昨年、南海トラフ地震の発生確率が「30年以内に70%～80%」に引き上げられました。木太・木太北部小校区の大半が津波想定区域に指定され、また、木太南・中央小校区は、貯水量36万トンの大池があり、大池・野田池浸水想定区域に入っています。

住民一人ひとりが、地区の特性を知り、防災意識を高めることが重要です。「防災講演会」を通じ、みんなが協力し合って防災・減災の輪が広がることを願っています。(桧 昭二)

地域防災は他人事ではありません



ご近所単位での話し合いがとても大事です



ランタン作り



飯ごう準備



カレーコンテスト

木太南小学校PTA「学校に泊まろう!」

9月22日(土)・23日(日) 開催

秋分の日と言ってもまだまだ暑が続く中、木太南小学校で初めての行事「学校に泊まろう!」が開催されました。そこで実行委員会にお話を聞いてみました。

Q1: 新しくPTA行事を開催するきっかけは何ですか?

A1: 子供たちに6年間一緒に学んだ仲間と6年間過ごした校舎での思い出を作ったのが一番のきっかけです。

Q2: 開催して良かったこと、苦労したことは?

A2: とにかく子供たちの笑顔にあふれた2日間良かったです。初めてのことで段ボールの調達からスケジュール調整、企画など検討に検討を重ねました。子供たちのおかげで時間管理がうまくいったことは本当に良かったです。

Q3: 今後の開催に期待すること、次回への構想案などを教えてください。

A3: この行事はぜひとも木太南小学校の恒例行事にして、入学してきた子供たちが6年間楽しみに待っているような行事に育てば最高ですね。

Q4: 行事を終えての感想をお聞かせ下さい。

A4: とにかく疲れました(笑)反省も多いですが、実行委員にとっては心地よい疲れと共に大きな充実感が得られました。怖くてなかなか子供たちには聞けませんが「楽しかった」と思ってもらえたのではないかと考えております。

Q5: 最後に一言お願いします。

A5: 学校付近の方には開催のご挨拶をさせて頂きましたが、防犯面から回覧板等での周知は致しませんでした。当日、近隣の方から子供の声が聞こえたというお話もありましたので、近隣の方へご迷惑をおかけしたことをこの場を借りてお詫び致します。来年以降もご理解・ご協力いただければ幸いです。

ありがとうございました。実際に当日に子供たちの笑顔やとても楽しそうにしている姿を間近に見て、本当に素敵な企画!だと感じました。子供たちが心待ちにしている楽しい行事♪ 来年・再来年と開催されますように期待しています。(遠山編集)



段ボールハウス



学校探検肝試し

さつまいもで世代間交流

11月17日(土) 実施

6月につるを植え付けてから半年後、楽しみにしていた収穫の日を迎えました。

夏場、異常に暑かったのとたくさんの台風の襲来で、あまり大きいお芋はありませんでしたが、ヌーベル木太さんのご厚意で、事前に掘ったお芋で焼き芋をしたり、フランクフルトやビンゴゲームなど親子総勢250人、楽しいひと時を過ごすことができました。(木太小学校育成会)



高松北警友会が見守り隊に加入!

10月23日(火) 実施

この度、木太南小学校「南っ子見守り隊」に高松北警友会会長、和田武志さんの働きかけにより警友会所属の宮武さん、馬場さんが新たに加わり、南原校長先生より全児童へ改めて見守り隊の周知と高松北警察署の防犯教室が行われました。

生活安全課藤本芳明課長の話にマスコットのとのすけくんも登場し児童は大喜び!

実際に声をかけられた時の対処法など「イカのおすし」の実演を交えながらの説明に児童は興味深く話を聞いていました。

警察官OBという心強い見守り隊への新たな戦力投入で、一層パワーアップした南っ子見守り隊!地域と学校が力を合わせ一丸となって行う児童安全確保への取り組み活動をこれからも、みまもりたいです。(遠山編集)



「ケアニン～あなたでよかった～」上映会に際して

9月22日(土) 実施

JA香川県木太支店の2階大会議室にて【木太コミュニティ協議会・法寿苑合同企画ケアニン上映会】が開催されました。

木太地区コミュニティ協議会の各構成団体の役員の方や認知症介護、地域のつながりに興味のある方々、総勢100名を超える大人数の方が集まってくださいました。

映画の内容は、介護、看護、医療、リハビリ等、人の「ケア」に関わる事だけでなく、認知症という病気の事や、その家族の気持ち、また地域や人との繋がりなどを考えさせられる内容となっていました。介護の現場で働く私たち「ケアニン」は、この映画の主人公のような熱い思いを持って仕事ができているか、一人一人の利用者様の人生に寄り添えているかなど色々感じました。映画を観られた方々からは、「家族を介護していた時の気持ちを思い出しました」「これから待っている現実を目を向けて考えていきたいです」「介護職員という仕事は素晴らしい」という感想を頂きました。

今回の合同上映会を通して、地域の方々と繋がれた時間となり本当にありがたいと思いました。また介護の仕事を知って頂けたことはもちろん、認知症の事、その家族の苦しみや戸惑いなども理解していただけたことが何よりでした。たくさんの方のご参加、本当にありがとうございました。(法寿苑老人介護支援センター 介護支援専門員 松浦 和美)



木太町で見つけた

木太町で
がんばっている人
紹介します!

中学生のフルーティスト&ピアニスト 木太中学校



なんと心地よいフルートの音色に戸躍動感溢れるピアノの音色♪現在、木太中学校には全日本学生音楽コンクール全国大会フルート部門第2位の山本涼音さん(14歳)と全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会ピアノ部門第3位の松本拓磨さん(13歳)が在籍しています。

山本涼音さんは小学校2年生の時、近所に住むお姉さんの発表会でフルートの音色に魅了されフルートを習いはじめたそうです。

昨年、中学1年生で初挑戦にして3位入賞、今年は中学2年生にして見事2位入賞。自分の演奏でまわりの人が喜んでくれるのがうれしいと語り、夢はベルリンフィル管弦楽団の首席奏者になることだと目をキラキラと輝かせて話してくれました。

一方、松本拓磨さんは小学5年生の時にノアンフェスティバルシヨパンinジャパンピアノコンクールで最年少出場にして第2位、小学6年生で青い鳥コンペティションピアノ部門においてベビシュタイン賞と金賞を同時受賞。11歳にして初リサイタルを開催するなど、すでに数々の経歴の持ち主。取材中お二人の演奏を聴かせて頂きましたが、それはもう言葉でいい表すことのできない秀逸な演奏に息をのみ…圧倒されました。

この音色を紙面では到底お伝えできないのが残念でありませんが、こんなに将来有望な中学生が木太町にいるという、本当に素晴らしいことだと思います。木太町民としては、今後のお二人の活躍を期待せずにはられませんね!!! (遠山編集)

木太町地名豆知識

地名が語る声に耳を傾けると、そこには気候・風土のありさま、土地の人々の生活の姿が刻み込まれています。(木太町郷土誌より)



「宮前地区」のいわれ

字のとおり、八坂神社のお宮の前方に位置し、広範囲にわたっていることから名付けられた。昭和15年に木太町が高松市に合併した際、下所から宮前に変更した。

宮前地区は、昭和30年代までは米麦中心の農家40戸足らずでしたが、50年代から新築家屋・マンションが建設され、現在は750戸程に増加しております。また、昭和49年に中央小学校が開校されて以来、現在は中央校区270戸・木太南小学校区156戸と子どもたちを多く抱える賑やかなところです。

昔からの行事では、春と秋の彼岸近くには宮前公民館北の地神祭、8月1日大池堤防上での水神祭り、お盆後にはお地蔵さん祭り。八坂神社の秋季大祭には、宮前獅子保存会による毎夜の練習、宵祭り本祭り奉納獅子舞と地域行事が行なわれています。現在は木太地区で行なわれる町民運動会、あまから水祭り、文化祭、



公民館で居場所づくり

町民コンサート、町民ハイキング等各種行事に積極的に参加するようにしております。(小西俊彦)

「宮前」地区の巻

飛び出せ!



スポーツ少年団

『木太剣児会』

木太・木太南・木太北部小学校区



自分の弱さに負けない強い心を育てます

今、この時代だから剣道

「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」と剣道の理念に掲げられています。剣道は礼節が身につく、人の身体を打ち合う武道だからこそ、自らの勇気・我慢・人への思いやりが育ちます。もちろん学年を超えた友達や試合などを通じて知り合う他校の友達との輪も広がります。

今の時代だからこそ、日本の伝統と文化に培われた剣道を通じて心と体を鍛え、たくましい人間になりましょう。まずは見学お待ちしています。(山岡敏之)



【練習日】毎週月・水・金・日曜日 17:00~19:00 ※日曜日は任意参加
【場所】木太南小学校体育館 【連絡先】担当/山岡 087-880-1803

町民のつぶやき

【つぶやき大募集】

あなたもこのコーナーで、普段の何気ない一言や出来事をつぶやいてみませんか? 投稿は木太町ホームページへ、または各コミュニティセンターへお持ちください。お気軽な投稿お待ちしています!

夜遅くに自転車で帰宅途中、上着を引っ張られたのですかさずエルボー!

不審者かと思ったら車輪に上着が絡まっただけでした。

(上着は再起不能でした(+_+))

家に帰るなり「ボブさんに頼んだらええわ」「ボブさんがいいらしいわ」と連呼する主人。

ゴキブリ退治のことなら「バルサン」じゃないかなあ...

(おもしろいのでそのままにしています)

みなさまからのご意見、ご感想をいただきました!

- 地区の防災訓練等にはなるべく参加したく思いました。災害のニュースを聞くと、日ごろの訓練の必要さを感じます。(I.Yさん)
- 小学校の参観日に合わせての防災訓練は、大人と子どもと一緒に学ぶことができとてもいい体験でした。(K.Yさん)
- 飛び出せ!スポーツ少年団の紹介で姪の姿がありました。たくさんのお友達とポーズをとっている姿に、普段見れない姪を見ることができ、嬉しく思いました。(A.Kさん)

- 年々補導件数が減少しているのを知り、防犯カメラがあちこちに設置されるようになったのも一つの要因かなと思いました。ただ、最近はスマホを使いたいじめも出てきているので、新しい視点で子どもたちを見守ることが必要になってきている気がします。(I.Aさん)
- 今年の秋の大祭はとても暑かったですね。子どもたちがお練りをしている姿が懐かしく思い出します。(N.Mさん)

この他多数ご意見ご感想をいただきました。これからも皆様のお声をお聞かせ下さい。

あまからプレゼント クイズ

問題

木太南コミュニティセンターで販売している100円コーヒーですが、途上国の貧困解消や経済的自立を支援する運動のことをなんという?

〇〇〇トレード

上記の〇の中にクイズの答え、下の欄に住所、氏名、電話番号(連絡先)をご記入の上、各コミュニティセンターまでお持ちいただくか、木太町あまからコミュニティホームページの応募フォームからご応募ください。右のQRコードからアクセスできます。

■住所 〒

■電話番号(連絡先)

ご意見・ご感想・つぶやきをご記入ください。

ふりがな
■氏名



今回のプレゼント

クイズに応募いただいた方の中から抽選で5名様に右記のプレゼントを差し上げます。

QUOカード
1,000円

応募の締め切りは2019年2月末必着です。

木太町HPからも応募できます

前回のおまからクイズ
当選者発表

vol.29の答えは「高松市役所吹奏楽団」

■井原さん ■鈴木さん ■平木さん ■丸尾さん
■宮原さん 以上5名の方が当選されました。

おめでとう
ございます

マイ お弁当 のススめ

食べる サプリメント弁当

〈材料〉

- | | | |
|---------|---------|--------|
| ●ごはん | ●ツナ | ●ごま油 |
| ●豚バラ | ●人参 | ●白ごま |
| ●ウィンナー | ●卵 | ●だし汁 |
| ●ふりかけ | ●ブロッコリー | ●トマト |
| ●フリルレタス | ●生姜 | ●かたくり粉 |
| ●梅干し | ●玉ねぎ | |

〈作り方〉

- ・ブロッコリーを塩茹でする
- ・トマトのへたを取り半分に切る
- ・ウィンナーを焼く
- ・だし巻き卵を作る

【人参シリシリごま風味】

スライスした人参とツナをだし汁で炒め煮して、風味づけにごま油を加える。

【トネリン】

玉ねぎを輪切りにし、豚肉を巻き、甘辛く味付けしとろみをつける。



作: ゆっこママ

年中の娘には週2回、小5の娘には年間5回ほどお弁当を作ります。お弁当や普段の食事を通して、食に関する知識や食を選択する力を身に付けて欲しいと願っています。「安全・安心・本物・地産地消」を心がけて家でもできる楽しい食育を実践しています。



お知らせ掲示板

平成31年木太地区各種行事の日程決まる

木太地区冬の献血 ●法寿苑 ●1月20日(日)

血液は長期保存できないため、冬場に不足しがちです。一人でも多くの皆様に献血へのご協力をお願いいたします。

河川等一斉清掃 ●木太町全域 ●2月24日(日)

木太地区のみんなで町内をはじめ、周辺の河川・用水路の清掃活動を行います。地域ぐるみで「快適で住みよいまちづくり」を目指しましょう!

木太コミュニティセンター落成式 ●木太コミュニティセンター ●3月16日(土)

多くの方が待ちに待った木太コミュニティセンターの落成式です。まちづくりの拠点として新たなスタートを切ります。

木太南コミュニティセンターに フェアトレードの100円コーヒー登場!

フェアトレードとは、発展途上国の農産物や雑貨などを、生産者の生活を支援するため生産者から直接購入し、利潤を抑えた適正な価格で継続的に輸入・消費する取り組みです。低賃金労働を強いられる傾向のある途上国で雇用を創出し途上国の貧困解消や経済的自立を支援する運動なのです。



ぜひ、コミュニティセンターに立ち寄った際にお友達とちょっと一息いかがですか? なんととっても豆からの挽きたてコーヒーは香りも良くとっても美味しいですよ!



明けましておめでとうございます。前号からクイズのプレゼントがクオカードに代わり、QRコードからも応募できるようになり、今までより多くの方が応募してくださり大変うれしく思います。これからも皆様のご要望をお聞かせください。

さて、今年の干支、いのししの「亥」という字は物事の「核」中心とか芯という意味があり、人と言えは自我をしっかり持った人、と言えるそうです。「かい」とも読むそうで、讃岐弁の「かいな」と似ていますよね。自分をしっかり持って前向きに真摯に進む1年にしたいものです。(杉河米天 亀松)

お便り募集しています!

高松市木太地区コミュニティ協議会

〒760-0080 高松市木太町3480-2 TEL&FAX 087-834-5547

記事に採用された方には

高松市指定収集袋1セット

を差し上げます。



この冊子は、環境にやさしい
水なし印刷を使用しています。

木太地区人口 平成30年12月1日現在

世帯数 14,485戸

